

子供が毎日元気に帰ってくるために

大阪北部で発生した地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方やそのご家族にはお悔やみを申し上げます。特に壁倒壊事故については通学路で起きた事故ということもあり、大きな衝撃を受けました。PTA 本部といたしましては同じ子を持つ親として、何ができるのか、何をすべきなのかを考えました。そこで本校 PTA としてこの事案を震災にとどまらず多面的、多角的にとらえ、

「子供が毎日元気に帰ってくるために」親に何ができるのか、改めて考えてみたいと思っています。

< 子供を脅かす危険はどんなものがあるか ? >

自然災害（二次災害）



交通事故



犯罪・事件



これらの危険について、国土交通省、警察庁、消防庁などの資料を見ると、事故の件数、発生の分析から、危険の特徴、また対策までためになる情報が書かれています。今回の目的に沿ってまとめると

< 危険の特徴 > 事故、事件に遭いやすいのは

低学年

子供が一人にいる時

平日、下校時、夕方

< 対策 >

- ・事故・事件について親子で話すことで、子供の危険察知能力、安全確保能力を向上させる。
 - ・安全な環境作り。 ・親が子供の見本になる。（子供は信号無視など大人の真似をする）
- ※危険の特徴であげた条件以外でも事故、事件は起きます。あらゆる危険に対処できるように子供と話しましょう。

< 具体的な対策実施方法の一部 >

- ・通学路の危険な場所を一緒にチェック。あらゆる危険を親子で想像してみる。
- また、災害時の避難場所や「子供 110 番の家」等の場所や利用方法を教えておく。
- ※その際、大人も子供の目線になって、子供が気づかない危険などにも気を配る。
- ・信号が青になってもすぐ渡ってはダメ！必ず安全確認することを教える。

< 参考資料 > 図や絵でわかりやすく説明してくれています。是非御覧ください！

1. 政府広報オンライン 「小学 1 年生の歩行中の死傷者は 6 年生の 3 倍以上！新 1 年生を交通事故から守るには？」
2. 防災ハザードマップ作りについて → → → 国土交通省「防災教育スタートガイド」
3. 首都直下地震で想定される被害 → → → 国土交通省「大地震に備える 命の道を考えよう」
4. 警視庁公認無料防犯アプリ Digi Police → → → 犯罪発生情報、不審者情報、声掛け事案のお知らせ等
5. こがねい安全・安心メール → → → 市内で発生した犯罪情報等を、電子メールでお知らせするサービス

1.



2.



※PDF ダウンロード

3.



※PDF ダウンロード

4.



iOS版

Android版

5.

